



「人・地球・環境」への貢献

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

自 2015年 4月 1日  
至 2015年12月31日



NAP・MBD-1600MBA(ミッドシップタイプ)  
TOP80 $\alpha$ -50AL(トップ $\alpha$ タイプ)  
AZU-300(80+100+120t合材サイロ)



## 2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

- ▶ 3P…決算実績サマリー
- ▶ 4P…売上高と営業利益の推移
- ▶ 5P…セグメント別売上高・営業利益
- ▶ 6P…経常利益増減要因分析
- ▶ 7P…財政状態の分析
- ▶ 8～11P…連結業績の詳細
- ▶ 12P…株主還元配当金【過去10カ年】



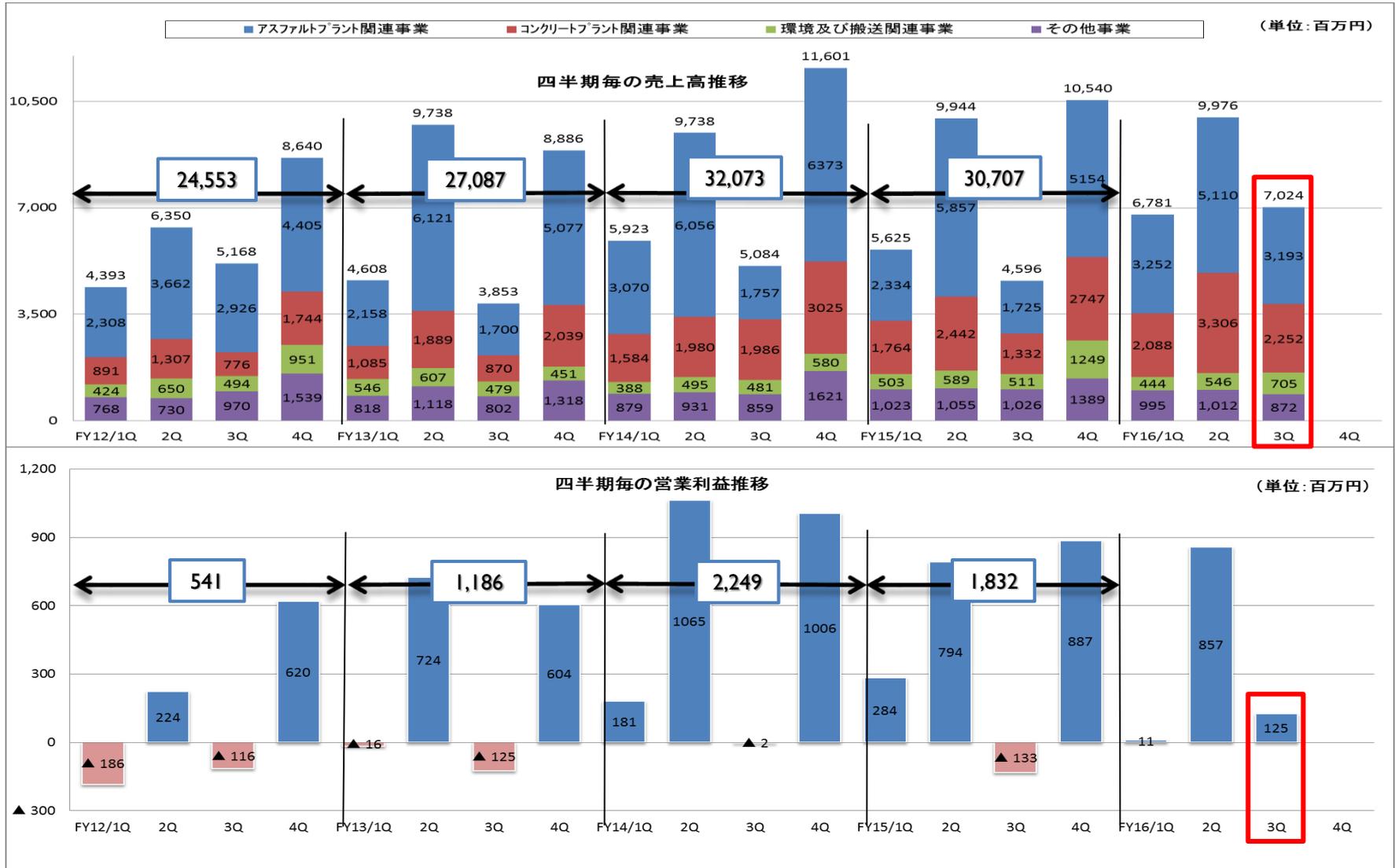
NAP・MBD-1600MBA(ミッドシップタイプ)  
TOP80 $\alpha$ -50AL(トップ $\alpha$ タイプ)  
AZU-300(80+100+120t合材サイロ)

## 2016年3月期 第3四半期 決算実績サマリー

(百万円)

	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	増減	決算のポイント (前年同期比)
売上高	20,166	23,782	+3,615	<p><b>【売上高】</b>            アスファルト関連事業、コンクリート関連事業ともに前期末の高水準の受注残を順調にこなし、売上大幅増。            アスファルト関連事業+16億円            コンクリート関連事業+21億円</p>
営業利益	945	994	+49	<p><b>【営業利益】</b>            外注費用増等により、原価率が2.6%悪化したため、営業利益は微増にとどまる。            (営業利益率 前期4.7% → 今期4.2%)</p>
経常利益	884	1,031	+147	<p><b>【経常利益】</b>            今期から持分法対象会社がなくなったため、持分法投資損失がなくなり、営業外損益が+37百万円に転じる。</p>
当期純利益	1,044	1,754	+710	<p><b>【当期純利益】</b>            ベニングホーヘン社の持分20%売却により特別利益1,870百万円を計上した結果、大幅増益。</p>
受注残高 (当期末残高)	11,253	8,177	▲ 3,076	<p><b>【受注残高】</b>            A P、B Pとも第3四半期に予定していた受注が後ずれしたため、受注が低調。その結果、対前期比受注残高が減少。</p>

# 2016年3月期 第3四半期 売上高と営業利益の推移



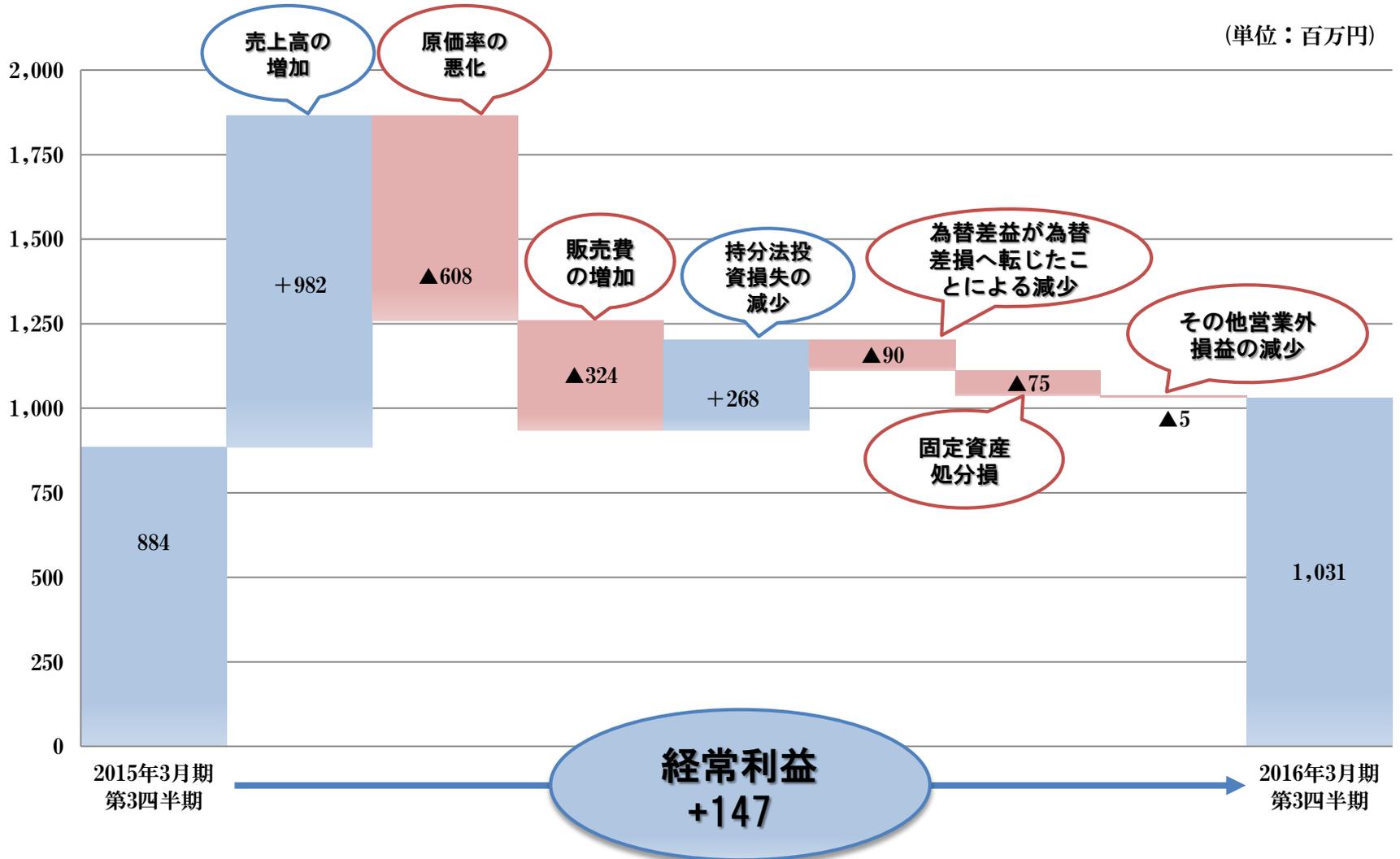
## 2016年3月期 第3四半期 セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	通期			通期		
	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比
■ アスファルトプラント 関連事業	9,917	11,556	+1,639 (+16.5%)	761	810	+49 (+6.5%)
■ コンクリートプラント 関連事業	5,540	7,647	+2,107 (+38.0%)	657	618	▲38 (▲5.9%)
■ 環境及び搬送 関連事業	1,603	1,695	+92 (+5.7%)	134	236	+102 (+76.1%)
■ その他事業	3,105	2,881	▲224 (▲7.2%)	167	108	▲58 (▲34.9%)
全社費用	-	-	-	▲774	▲779	-
合計	20,166	23,782	+3,615 (+17.9%)	945	994	+49 (+5.2%)

## 2016年3月期 第3四半期

### 【連結】経常利益 増減要因分析



## 2016年3月期 第3四半期 【連結】財政状態の分析

(単位:百万円)

連結貸借対照表		2015年3月期	2016年3月期 第3四半期	増減	主な変動要因
資産	流動資産	26,690	29,921	+3,231	現金及び預金+1,937 受取手形及び売掛金+446 たな卸資産+1,298 有価証券▲150
	有形固定資産	4,294	4,725	+431	有形固定資産+431 投資有価証券+199 出資金▲720
	無形固定資産	338	301	▲37	
	投資その他	10,641	9,913	▲728	
総資産合計		41,964	44,862	+2,897	
負債	流動負債	11,266	12,153	+886	支払手形及び買掛金+438 長期借入金+366 繰延税金負債+475
	固定負債	2,852	3,572	+720	
純資産合計		27,845	29,135	+1,290	四半期純利益+1,754 配当金▲419
自己資本比率(%)		66.4	64.9	▲1.4	
D/E レシオ(倍)		0.09	0.10	+0.02	
1株当たり純資産(円 銭)		664.35	695.18	+30.83	

# アスファルトプラント関連事業

## ●セグメントの概要

アスファルトプラントの製造・販売。販売先は主に国内の大手道路会社、及び海外各地区道路会社等。アスファルトプラントのメンテナンスサービス。

## ●製品の売上は前期を上回るが、サービスは売上減少

製品は注残を予定通りこなし、売上増となるが、サービスは売上減少。外注コストアップに加え、利益率の高いサービスの売上減が響き、全体では利益率が悪化。輸出が伸び、海外売上は増加。  
(単位：百万円)



**【アスファルトプラント/日本】**  
 バージンプラントとリサイクルユニットのフレームを一体化しミキサーを中央に設置しました。それにより、移動トリーなどの装置が不要となり、安全かつ油煙などの発生を極力減らすことが可能になりました。



**【アスファルトプラント/中国】**  
 全面シェルタ対応の環境型プラントを開発し、中国鄭州市新開発区に納入しました。鄭州市は、中国河南省の中心都市で、環境基準が特に厳しい地域ですが、本プラントは環境局の規制を乗り越え、生産許可を取得しました。

	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比
売上高	9,917	11,556	+1,639 (+16.5%)
構成比率			▲ 0.6%
営業利益	761	810	+49 (+6.5%)
営業利益率	7.7%	7.0%	▲ 0.7%

# 連結業績の詳細

## コンクリートプラント関連事業

### ●セグメントの概要

コンクリートプラント及びコンクリートポンプ車の製造販売。販売先は主に国内の生コン工場。コンクリートプラントのメンテナンスサービス。

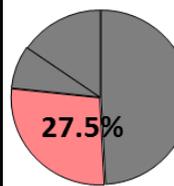
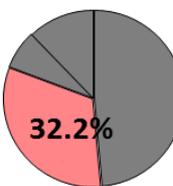


**【コンクリートプラント/福島県】**  
 東日本大震災の復旧・復興工事の本格化を見据え、相双生コンクリート協同組合『ふたば復興生コン』として避難指示解除準備区域の福島県浪江町高瀬で稼働する「DASH-H275」です。

### ●製品の売上は前期を上回るが、サービスは売上減少

製品は大型案件に加え件数も増加したことから前期を大幅に上回る売上を計上。外注コストアップにより利益率が悪化。コンクリートポンプ車の売上も増加。

(単位：百万円)

	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比
売上高	5,540	7,647	+2,107 (+38.0%)
構成比率			+4.7%
営業利益	657	618	▲ 38 (▲ 5.9%)
営業利益率	11.9%	8.1%	▲ 3.8%



**【コンクリートプラント/鹿児島】**  
 海上工事で活躍するコンクリートミキサー船は九州でも13年ぶりの新造船です。コンクリート製造装置と打設用ポンプを船上に設置しています。現在、鹿児島で活躍中です。

## 連結業績の詳細

# 環境及び搬送関連事業

### ● セグメントの概要

ベルトコンベヤの製造・販売。空き缶・ペットボトル選別等の環境関連製品の製造・販売。



#### 【Y型棧モジュラーコンベヤ】

建設廃材選別リサイクル設備に採用された日エオリジナルY型棧ベルトを装着したモジュラーベルトコンベヤです。

傾斜角度25度～35度の中急傾斜対応で屋内設備の省スペース化の実現、リターン側でのフラットローラ採用により長い機長にも対応でき、ベルト脱落の心配がなくなります。



#### 【バイオマス発電向け木材チップ乾燥装置1号機】

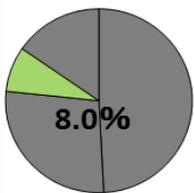
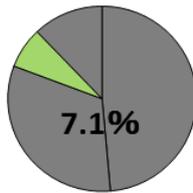
間伐材等の林地残材から製造した高含水比の木材チップをバイオマス発電で燃焼可能な含水比にまで乾燥させる装置です。

本装置では、バイオマス発電の燃料には適さないバーク(樹皮)をロータリーキルンで自立燃焼させて木材チップ乾燥の熱源として有効利用しています。

### ● 搬送関係は前年を上回る

搬送製品は建設・土木事業案件が増加したために売上が増加。

(単位：百万円)

	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比
売上高	1,603	1,695	+92 (+5.7%)
構成比率			▲ 0.8%
営業利益	134	236	+102 (+76.1%)
営業利益率	8.4%	13.9%	+5.6%

## 連結業績の詳細 その他事業

### ●セグメントの概要

仮設機材、ショベル等土農工具、水門、破碎機等の製造・販売。

### ●破碎機は順調に売り上げを伸ばす

破碎機は注残を予定通りこなし、売上増となるが、土農工具は売上が減少。

(単位：百万円)

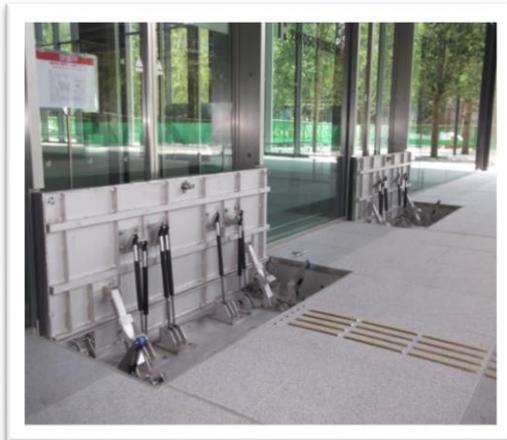


#### 【傾斜用安全昇降システム】

連結子会社 日エセック㈱

アルミ自在階段「ラク2タラップ」は災害復旧事業の工所用通路、津波対策避難通路など、安全機材として、全国で採用されております。

また、平成26年度国土交通省新技術システム、NETISの「推奨技術」に選定されました。

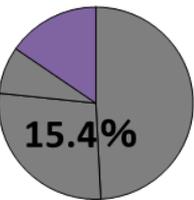
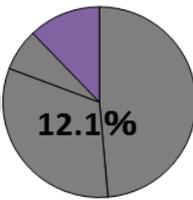
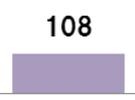


#### 【手動起立式防水板】

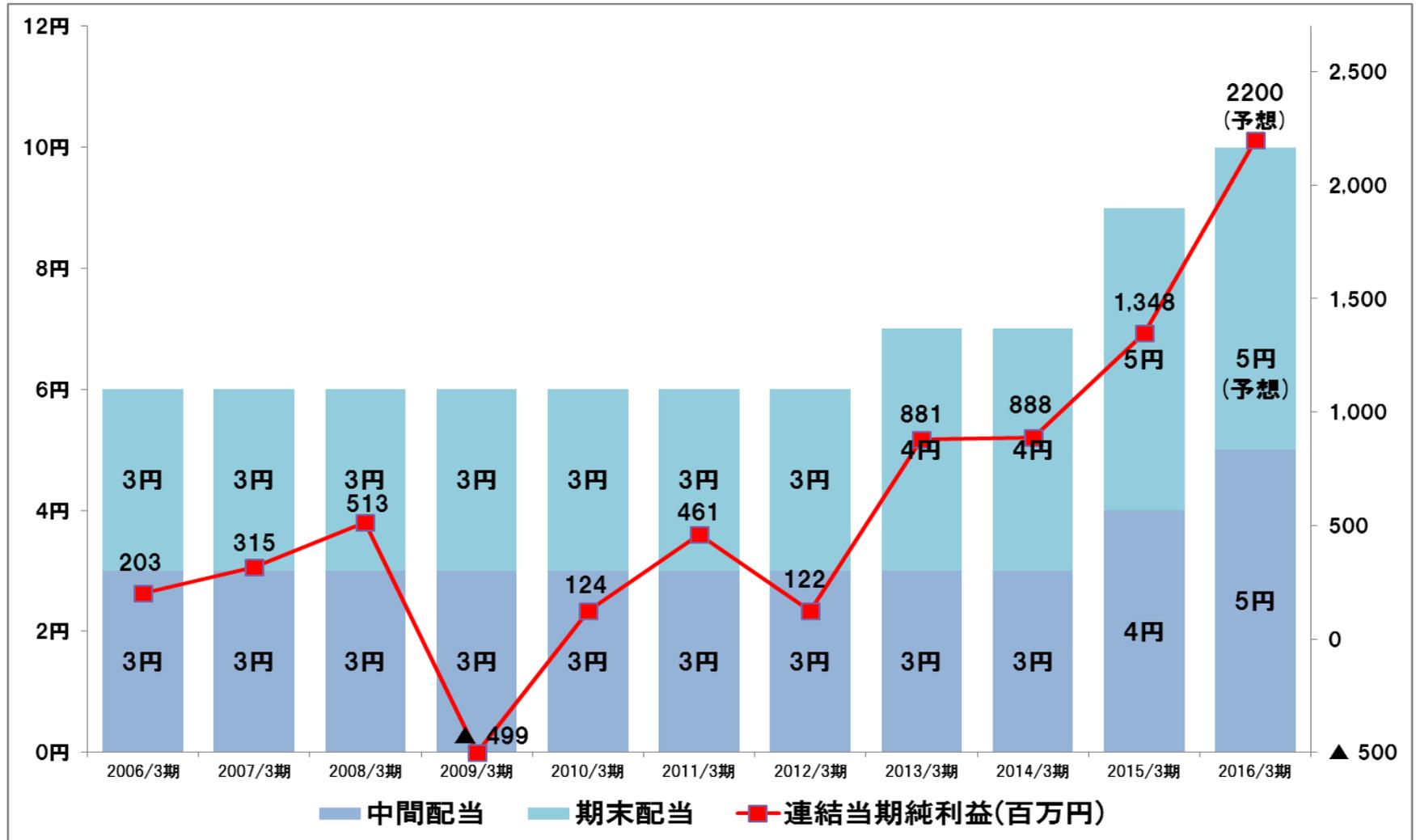
連結子会社 日エマシナリー㈱

土のう積みをしたり、防止板を前もって準備することなく軽力で起立させ、短時間で設置可能です。

センターシール方式を採用することにより開口幅の長い所でも対応可能で、十分な止水性を有することができます。

	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前期比
売上高	3,105 	2,881 	▲224 (▲ 7.2%)
構成比率			▲ 3.3%
営業利益	167 	108 	▲ 58 (▲ 34.9%)
営業利益率	5.4%	3.7%	▲ 1.6%

## 株主還元 配当金





当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動するなどのリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、投資判断を決定する場合には、当資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。また、当資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更する事もありますので、ご了承ください。